

下京のひびき

市民しんぶん下京区版

3・15

推計人口 男 女
76,212人 35,190人 41,022人
世帯数 40,522世帯
(平成21年2月1日現在)

写真：消防局消防航空隊撮影の航空写真



歴史と伝統を未来につなぐ 下京区130周年



下京区のマスコット
"シモンちゃん"

この3月に下京区は、誕生してから 130周年を迎えました

下京区130周年記念事業実行委員会では、3月14日の「発進式」を皮切りに、今後も次の記念事業を実施してまいります。
☎＝総務課 (☎371-7164)

- 記念式典
- 開催日 7月5日 日
- 場所
- リーガロイヤルホテル京都

- 記念誌の発行
- 本冊と別冊を作成し、別冊は下京のガイドブックにもなる内容にします。

- 下京区内全域スタンプラリー
- 開催日 11月8日 日

- 協賛事業
- 下京区内の企業・団体・大学などにご協力いただき、130周年を記念したイベント・行事を実施していただきます。

下京区の変遷

明治2年 (1869年)	北は三条通、南はほぼ七条通の江戸時代に町組を形成した地域とその近隣地域をもって、上下二大行政区画の一つ「下大組」が誕生	大正7年 (1918年)	朱雀野、大内、七条、柳原、東九条の5か町村と西院、上鳥羽、深草各村の一部が「下京区」に編入
明治5年 (1872年)	「下大組」から「下京」に名称変更	昭和4年 (1929年)	東山区、中京区の増区により、錦小路通以北と朱雀野などが「中京区」へ、鴨東が「東山区」へ編入
明治9年 (1876年)	八条村の一部が「下京」に編入	昭和6年 (1931年)	吉祥院村、上鳥羽村が「下京区」に編入
明治12年 (1879年)	郡区町村編制法により「下京区」が誕生	昭和30年 (1955年)	南区の分区により、ほぼ東海道本線用地南端以南は「南区」へ編入され、「下京区」が現在の区域となる
明治21年 (1888年)	西九条村の一部が「下京区」に編入	平成21年 (2009年)	下京区誕生130周年
明治35年 (1902年)	今熊野村、清閑寺村が「下京区」に編入		
	大内村の大字東塩小路と大字西九条が「下京区」に編入		

京都市議会議員 下京区選挙区補欠選挙 3月29日(日)午前7時～午後8時



期日前投票所を開設します
3月21日(土)～28日(土)
午前8時30分～午後8時
場所 下京区役所4階会議室
☎ 下京区選挙管理委員会 (☎371-7164)

であいふれあい町衆のまち
いきいき下京
下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター
京都いつでもコール
午前8時～午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。
電話 661-3755 FAX 661-5855
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
電子メール 携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>